

2日連続の市民参加の朗読劇・朗読公演です！！

しょうねんぐでんたい

少年口伝隊 一九四五

作 井上ひさし

演出 和田喜夫

ラジオも新聞も無い世界で、

少年達はニュースを伝え始める！

1日目
＜朗読劇＞

Program

＜1部＞ ヒロシマ・ナガサキ体験トーク

まえだあきこ はやかわなつこ
前田彰子 早川南圖子

特別出演：m.a.n.a フラ

＜2部＞ 朗読劇『少年口伝隊一九四五』

合唱『リメンバー』

特別出演：女声合唱クール・ソレイユ



2026年

1/10 土

会場 下関市民会館 中ホール

＜1回目＞ PM 1 時～

＜2回目＞ PM 4 時～

＜2回公演＞ ※上演時間 約120分 ※開場は開演の30分前 ※全席自由

お申し込みはこちら

※前売りご予約のお支払いは当日となります。
※無料の方も事前のご予約をお願いします。

●一般(前売り) 1,000円 ●高校生以下 無料

※前売りチケット発売2025年10月19日(日)～
※2日間 全3公演をご覧いただけます。 ※当日1,500円
※詳細は中面をご覧ください。

ホームページ <https://kuden.life/>
【少年口伝隊 下関】で検索してね



＜前売り申し込みQRコード＞

子供の自分でも役に立てることがあった！

苦境の中でも、前を向いて生きる少年たち

そのたくましさを現代の子供達へ伝えたい

市民参加

朗読
と
音楽

2日連続の市民参加の朗読劇・朗読公演です！！

プログラム
＜二部＞ 戦争について(小月航空隊秘話など)
下関大空襲・ヒロシマ体験トーク
朗読と音楽
＜二部＞ 朗読と音楽

おおはまひろゆき
大濱博之
『年老いた雌狼と女の子の話』
『干からびた象と象使いの話』
上谷登茂枝



忘れてはイケナイ物語

戦後80年を経て、また新たな一年が始まる

2日目
＜朗読＞

のさかあきゆき

＜野坂昭如＞
戦争童話集

くろだせいたろう

作：野坂昭如 絵：黒田征太郎

演出：和田喜夫、佐々木 侑(上田たけし、萬田陽子)



2026年

1/11 日

会場 下関市民会館 中ホール

＜1公演のみ＞ PM 1 時～

※上演時間 約120分 ※開場は開演の30分前
※全席自由

お申し込みはこちら

※前売りご予約のお支払いは当日となります。
※無料の方も事前のご予約をお願いします。

●一般(前売り) 1,000円 ●高校生以下 無料

※前売りチケット発売2025年10月19日(日)～
※2日間 全3公演をご覧いただけます。 ※当日1,500円
※詳細は中面をご覧ください。

ホームページ <https://kuden.life/>
【少年口伝隊 下関】で検索してね



＜前売り申し込みQRコード＞

2026年の始まりに、愛する人たちと観て欲しい！

「孤独だからこそ、皆求め合う」

そんなやさしい気持ちになれる時間をご一緒ください

【協力】社会福祉法人じねんじょ、劇団Zing♪Zing、劇団遊覧、チーム☆無所族、梓書店(月岡智子)、GINNA(遠藤亜祐美)、下関歴史探求倶楽部(大濱博之)、まちライブラリー@月いち下関(小林浩子)、多言語図書館(新田隆充)、こどもの広場(横山眞佐子)、黒田征太郎、山本千聖

【後援】下関市、下関市教育委員会、下関市文化協会、木暮実千代の会

【主催】朗読と演劇のグループ 夾竹桃の会(きょうちくどうのかい)

【助成】この事業は山口きらめき財団の助成を受けています

デザイン：八木愛

公益財団法人
山口きらめき財団
YAMAGUCHI KIRAMEKI FOUNDATION

公益財団法人
山口きらめき財団
YAMAGUCHI KIRAMEKI FOUNDATION

2023年に〈はじめての市民参加朗読劇〉として、
『少年口伝隊一九四五』を初演しました。
書物やテレビでは伝わらない貴重な言葉を共有したい、
そして文化的で活発で平和な街を創りたい、という二つの希望から
世代やジャンルを超えた公演を企画しました。
今回は地域も超えて参加を募り、新たに『戦争童話集』を加え、
新たな年の出会いと交流の場を生み出したいと願っています。
皆様のご来場を心よりお待ちしております！



<1日目>

少年口伝隊一九四五

作 井上ひさし
演出 和田喜夫

日本を代表する劇作家の井上ひさし氏が、2008年の
日本ペンクラブ国際フォーラムのオープニング公演として書き下ろした作品です。

【あらすじ】

1945年8月6日、真夏の朝の広島に原子爆弾投下。3日後、どうにか
生き延びた3人の少年、勝利、正夫、英彦は、中国新聞社が急きょ組
織したニュースを口で伝える“口伝隊”の花江さんと出会う。花江
さんに寝場所を提供された3人の少年は、“口伝隊”として勇敢に
も焦土のヒロシマの人々にニュースを伝え始める！

【作者 井上ひさし】

国民的人気番組『ひょっこりひょうたん島』をはじめとし、
小説家・放送作家・また座付き作家として上演活動を行う。
「難しいことを易しく、易しいことを面白く」をモットーに
創作。『吉里吉里人』(読売文学賞、日本SF大賞)、『太鼓たた
いて笛吹いて』(毎日芸術賞、鶴屋南北戯曲賞)など。2010年
永眠。



撮影：落合高仁

<2日目>

<野坂昭如>戦争童話集

作 野坂昭如 絵 黒田征太郎
演出 和田喜夫、佐比助(上田たけし、萬田陽子)

小説家の野坂昭如氏が、1971年に婦人公論に1年間連載。
その後、イラストレーター黒田征太郎氏との出会いによって出版を繰り返してきた14編の作品集です。



【年老いた雌狼と女の子の話】

昭和20年8月15日。満州、現在の中国本土でのお話です。年老いた
狼が死に場所を求めてさまよい歩いている時、病気で捨てられて
しまった小さな女の子と出会う。ソ連軍に追い立
てられ南に向けて必死で逃げている日本人の子どもでした。



【作者 野坂昭如(のさかあきゆき)】

1930年神奈川県生まれ。小説家、タレント、政治家。45年6月
の神戸大空襲で養父母、妹を失う。放送作家、CMソング作
詞などで活躍。1962年、「おもちゃのチャチャチャ」でレ
コード大賞作詞賞受賞。1968年、戦争を描いた『火垂るの
墓』他で直木賞受賞。戦後の日本を「焼跡」を通して見つめ、
焼跡闇市派といわれる。2015年逝去。



【干からびた象と象使いの話】

昭和二十年戦争が激しくなり、動物園の“人に危害を与える怖れのある
動物”が処分されることになりました。人気者だった象も、殺される
ことになり、象使いのおじさんは象を連れて山へ逃げ、水車小屋で
ひっそりと暮らし始めます。



【絵 黒田征太郎(くろだせいとうろう)】

1939年大阪生まれ。画家、イラストレーター。船の乗務員などの
職業を経て、69年、長友啓典とデザイン会社(K2)を設立。92年よ
り18年間、NYにアトリエを構え、国内外で活躍。壁画制作、ライ
ブペインティングなども展開。94年から野坂昭如『戦争童話集』
の映像化プロジェクトを始動。2004年、原爆体験を継承する
「PIKADON PROJECT」を開始。09年、門司港に拠点を移す。

【出演者】

金子達、有光ゆき、岡よしみ、佐伯和則、重見空悟、高倉麻実、武井里枝、立石直江、
西田麗子、橋本美穂、林侑香、牧野明美、水嶋久美子、MU
劇団遊覧(東田和仁、足立柊、齋藤龍樹、嶋本唯笑希、橋本翔太、弘津美咲、堀田妃乃、ほの)、
ZING STUDIO(山根綾日)、チーム☆無所族(町田あつし)、プロジェクト・海(中島真理子、山根めぐみ)、
佐比助(上田たけし、萬田陽子)

※各公演の出演者につきましては、ホームページをご覧ください。

【音楽出演】

女声合唱クール・ソレイユ(指揮：中山敦、ピアノ：児林玄子)、高宮善之(リコーダー)、
深野勝恵(箏)、河本基実(ヴィオラダガンバ)、湊奈都美(鍵盤ハーモニカ)

【ダンス出演】

m.a.n.a. フラ

【司会進行】

日下まりあ(日々企画)、武井里枝、橋本美穂、林侑香

【手話通訳】

下関市手話通訳奉仕員連絡会

【スタッフ】

舞台監督：増田裕美 / 照明：森勇基(エフェクト) / 音響：佐川幸久 / 音楽監修：高宮善之 /
映像構成：原田多恵子 / 衣裳・小道具：ワダユキコ / 広島弁指導：深海哲哉(グンジョーブタイ) /
受付：中尾鏡子(ボランティアの会) / 制作：岡崎新太郎 制作協力：片柳圭子、冨田佳朗、前田周作

【総合監修 和田喜夫】

1951年彦島生まれ。演出家。オースト
リアの演劇祭で『糸地獄』を上演。
海外の劇作家との共同作業が多い。
『居留地姉妹』『ウィンドミル・ペイ
ビー』など。演劇企画集団楽天国代表。
元・日本演出者協会理事長。



【俳優 金子達】

1943年東京都生まれ。テアトル・エ
コーと銅鑼の両劇団を経て現在はフ
リー。2017年より下関市豊浦町川棚
在住。〈主な出演歴〉テレビ『利家とま
つ』『北条時宗』『武蔵』舞台『罪と罰』
『炎の人』など。



【夾竹桃の会】

俳優・金子達の呼びかけで演劇や朗読
を愛する下関市民の集まりとして設
立。市民へ向けて、被爆者の体験談を
聞く会や朗読会などを開いている。



【日時】 2026年 1月10日(土) 1月11日(日)
(1回目) PM 1時~ (2回目) PM 4時~ (1公演のみ) PM 1時~

【会場】 下関市民会館 中ホール 山口県下関市竹崎町4丁目5-1

【チケット】 一般(前売) 1,000円 高校生以下 無料 ※無料の方もフォームよりご予約ください。
※全3公演をご覧いただけます。※1dayチケットの取り扱いはございません。
※予約なしは500円増(当日1,500円)となります。
未就学のお子様のご入場はご遠慮願います。 手話通訳あり。 全自由席です。

【お問い合わせ】 TEL 090-1206-4047(和田) メール info@kuden.life

フォームからのお申し込みの場合
お支払いは公演日当日となります



【チケット販売】

下関市民会館、ドリームシップ(下関市生涯学習プラザ)、
夾竹桃の会 Facebook、Twitter、予約フォーム